

# ダイワ・ノーロード J-R E I Tファンド

## 運用報告書（全体版） 第6期

（決算日 2021年9月15日）

（作成対象期間 2020年9月16日～2021年9月15日）

### 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、わが国のリート（不動産投資信託）に投資し、投資成果を東証REIT指数（配当込み）の動きに連動させることをめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

### 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
お問い合わせ先（コールセンター）  
TEL 0120-106212  
(営業日の9:00~17:00)  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／国内／不動産投信（リート）／インデックス型	
信託期間	約9年9カ月間（2015年12月9日～2025年9月12日）	
運用方針	投資成果を東証REIT指数（配当込み）の動きに連動させることをめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワJ-R E I Tマザーファンドの受益証券
	ダイワJ-R E I Tマザーファンド	わが国の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）の不動産投資信託の受益証券および不動産投資法人の投資証券
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの投資信託証券組入上限比率	無制限
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、配当等収益の中から基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、配当等収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。	

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			東証REIT指数(配当込み)		投資信託証券 組入比率	不動産投信 指数先物 比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(ベンチマーク)	期中 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
2期末(2017年9月15日)	10,108	0	△ 5.0	3,165.38	△ 4.4	98.3	1.5	148
3期末(2018年9月18日)	11,004	0	8.9	3,467.41	9.5	97.9	1.5	131
4期末(2019年9月17日)	13,651	0	24.1	4,334.17	25.0	97.7	1.9	204
5期末(2020年9月15日)	11,481	0	△15.9	3,670.48	△15.3	96.8	2.5	277
6期末(2021年9月15日)	14,583	0	27.0	4,692.90	27.9	96.6	2.5	350

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

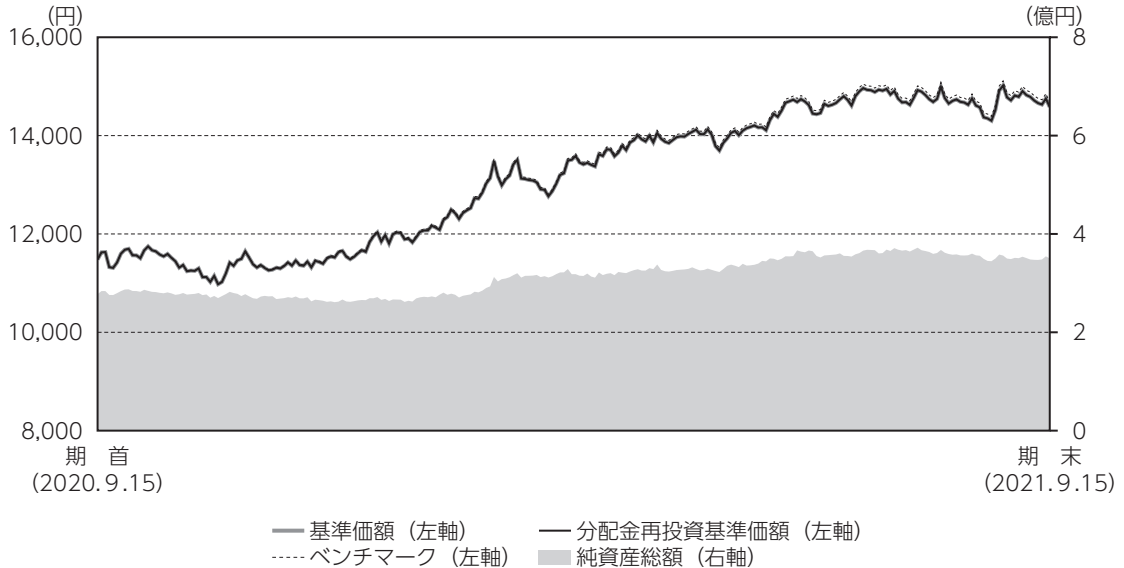
(注3) 投資信託証券および不動産投信指数先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注4) 不動産投信指数先物比率は買建比率－売建比率です。



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



(注) ベンチマークは、期首の基準価額をもとに指数化したものです。

- \* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- \* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- \* ベンチマークは東証REIT指数（配当込み）です。

#### ■ 基準価額・騰落率

期首：11,481円

期末：14,583円（分配金0円）

騰落率：27.0%（分配金込み）

#### ■ 基準価額の主な変動要因

ベンチマークの動きに連動した投資成果をめざした運用を行った結果、新型コロナウイルスのワクチン接種が開始したことによる経済活動正常化への期待感などを背景に国内リート市況が上昇したことにより、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ・ノーロード J-REITファンド

年 月 日	基 準 価 額		東証REIT指数(配当込み)		投資信託証券 組入比率	不動産投信 指数先物率 指 比
	騰 落 率	騰 落 率	(ベンチマーク)	騰 落 率		
(期首) 2020年 9月15日	円 11,481	% -	3,670.48	% -	% 96.8	% 2.5
9月末	11,566	0.7	3,698.94	0.8	97.5	2.5
10月末	10,977	△ 4.4	3,512.43	△ 4.3	97.5	2.4
11月末	11,356	△ 1.1	3,635.82	△ 0.9	97.5	2.4
12月末	12,032	4.8	3,854.76	5.0	97.6	2.4
2021年 1月末	12,492	8.8	4,004.00	9.1	97.6	2.4
2月末	13,128	14.3	4,207.24	14.6	97.6	2.4
3月末	13,713	19.4	4,399.26	19.9	97.5	2.4
4月末	14,077	22.6	4,518.99	23.1	97.5	2.4
5月末	14,169	23.4	4,551.00	24.0	97.5	2.4
6月末	14,725	28.3	4,732.24	28.9	97.5	2.4
7月末	14,826	29.1	4,767.40	29.9	96.3	2.4
8月末	14,779	28.7	4,755.00	29.5	97.1	2.5
(期末) 2021年 9月15日	14,583	27.0	4,692.90	27.9	96.6	2.5

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

## 投資環境について

(2020.9.16~2021.9.15)

### ■国内リート市況

国内リート市況は上昇しました。

国内リート市況は、当作成期首より、F T S Eグローバル株式指数への組み入れの期待から上昇したものの、2020年10月に入ると、大型オフィス銘柄において、国内リート市場で過去最大規模の公募増資が発表されたことや、欧米での新型コロナウイルス感染者数の再増加などから下落しました。11月は、ワクチン開発の進展によるリスク選好の中で上昇しました。12月以降も、F T S Eグローバル株式指数による国内リートの組入比率引き上げや、ワクチン接種が開始したことによる経済活動正常化への期待感などを背景に、国内リート市場は上昇を続けました。2021年8月に入ると、公募増資の発表が相次ぎ、株式需給の悪化懸念から下落に転じ、当作成期末にかけてやや軟調に推移しました。

## 前作成期末における「今後の運用方針」

### ■当ファンド

「ダイワJ-REITマザーファンド」の受益証券組入比率を高位に維持します。

### ■ダイワJ-REITマザーファンド

当ファンドの運用の基本方針に基づき、ベンチマークの動きに連動した投資成果をめざした運用を継続してまいります。

## ポートフォリオについて

(2020.9.16~2021.9.15)

### ■当ファンド

国内リートへの投資は、「ダイワJ-REITマザーファンド」の受益証券を組み入れることにより行いました。

### ■ダイワJ-REITマザーファンド

ベンチマークの動きを反映した投資成果をめざして、おおむね時価総額構成比に基づいたポートフォリオを構築しました。リート実質組入比率（不動産投信指数先物を含む。）については、当作成期を通じて99~100%程度としました。

\* マザーファンドのベンチマークは以下の通りです。

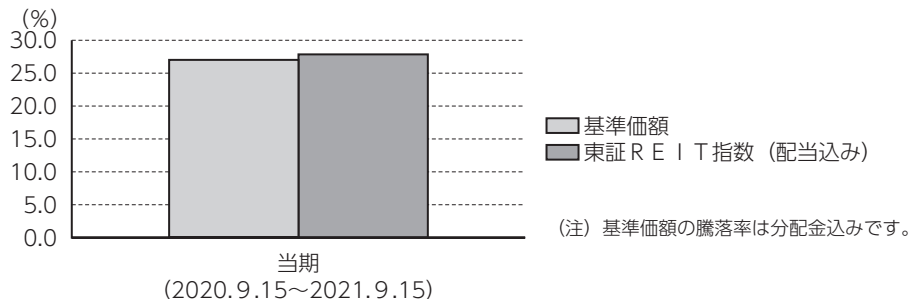
組入ファンド	ベンチマーク
ダイワJ-REITマザーファンド	東証REIT指数（配当込み）

## ベンチマークとの差異について

以下のグラフは、当ファンドの基準価額とベンチマークとの騰落率の対比です。

当作成期のベンチマークの騰落率は27.9%となりました。一方、当ファンドの基準価額の騰落率は27.0%となりました。

ポートフォリオの騰落率とベンチマークの騰落率との違い、先物取引の影響、運用管理費用、売買等のコストが控除されたことが差異の要因となりました。



\*ベンチマークは東証REIT指数 (配当込み) です。

## 分配金について

当作成期は、経費控除後の配当等収益が計上できなかったため、収益分配を見送らせていただきました。なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### ■分配原資の内訳 (1万口当り)

項 目	当 期	
	2020年9月16日 ～2021年9月15日	
当期分配金 (税込み) (円)	—	
対基準価額比率 (%)	—	
当期の収益 (円)	—	
当期の収益以外 (円)	—	
翌期繰越分配対象額 (円)	4,582	

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金 (税込み) に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金 (税込み) の期末基準価額 (配当込み) に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



## 今後の運用方針

### ■当ファンド

「ダイワJ-REITマザーファンド」の受益証券組入比率を高位に維持します。

### ■ダイワJ-REITマザーファンド

当ファンドの運用の基本方針に基づき、ベンチマークの動きに連動した投資成果をめざした運用を継続してまいります。

## 1万口当りの費用の明細

項 目	当期 (2020.9.16~2021.9.15)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	87円	0.660%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は13,159円です。
(投 信 会 社)	(42)	(0.319)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(41)	(0.308)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(4)	(0.033)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	0	0.001	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(先物・オプション)	(0)	(0.001)	
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	1	0.005	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(1)	(0.005)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	88	0.667	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

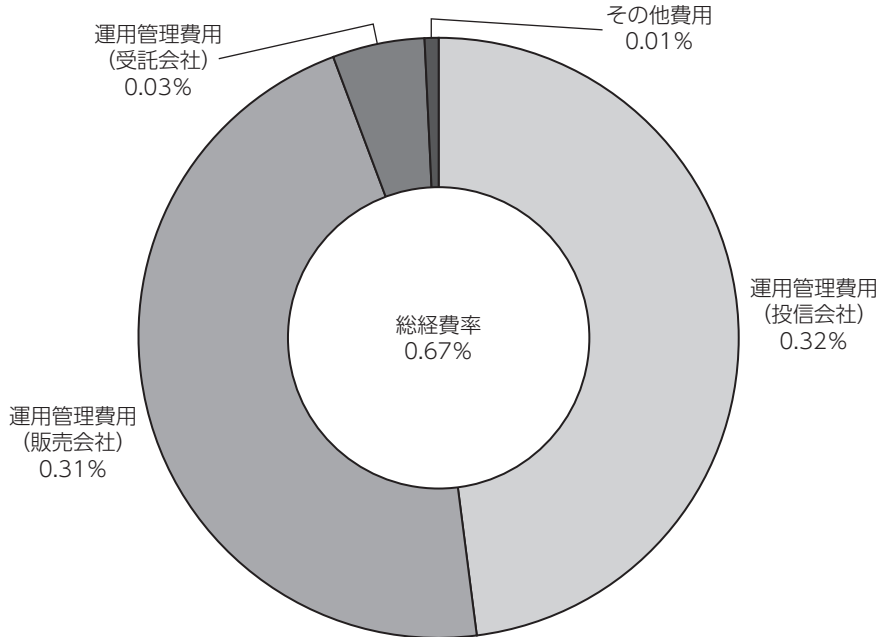
(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。



参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.67%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2020年9月16日から2021年9月15日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワJ-REIT マザーファンド	63,265	200,402	64,616	201,794

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

(1) ベビーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(2) マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

(2020年9月16日から2021年9月15日まで)

決 算 期	当 期					
	買付額等 A		B/A	売付額等 C		D/C
区分	うち利害 関係人との 取引状況B	百万円		%	百万円	
投資信託証券	101,968	1,465	1.4	71,013	-	-
不動産投資指数 先物取引	57,340	-	-	57,093	-	-
コール・ローン	2,043,561	-	-	-	-	-

(注) 平均保有割合0.1%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(3) 利害関係人の発行する有価証券等

(2020年9月16日から2021年9月15日まで)

種 類	当 期		
	ダイワJ-REITマザーファンド		
	買 付 額	売 付 額	作成期末保有額
投資信託証券	百万円 2,782	百万円 2,017	百万円 13,927

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

(4) 利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となつて発行される有価証券

(2020年9月16日から2021年9月15日まで)

種 類	当 期	
	ダイワJ-REITマザーファンド	
	買 付 額	額
投資信託証券	百万円 2,834	

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

(5) 当作成期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当作成期中における売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払いはありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券、大和証券オフィス投資法人、サムティ・レジデンシャル投資法人、大和証券リビング投資法人です。

■組入資産明細表  
親投資信託残高

種 類	期 首		当 期 末	
	口 数	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千口	千円
ダイワJ-REITマザーファンド	101,960	100,608	100,608	350,088

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2021年9月15日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワJ-REITマザーファンド	350,088	99.4
コール・ローン等、その他	2,179	0.6
投資信託財産総額	352,268	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2021年9月15日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	352,268,080円
コール・ローン等	2,067,274
ダイワJ-REITマザーファンド(評価額)	350,088,806
未収入金	112,000
(B) 負債	2,002,517
未払解約金	844,892
未払信託報酬	1,148,143
その他未払費用	9,482
(C) 純資産総額(A-B)	350,265,563
元本	240,195,521
次期繰越損益金	110,070,042
(D) 受益権総口数	240,195,521口
1万口当り基準価額(C/D)	14,583円

\*期首における元本額は241,775,111円、当作成期間中における追加設定元本額は217,622,657円、同解約元本額は219,202,247円です。

\*当期末の計算口数当りの純資産額は14,583円です。

■損益の状況

当期 自2020年9月16日 至2021年9月15日

項 目	当	期
(A) 配当等収益	△	225円
受取利息		75
支払利息	△	300
(B) 有価証券売買損益		46,901,528
売買益		70,937,022
売買損	△	24,035,494
(C) 信託報酬等	△	2,080,674
(D) 当期繰越損益金(A + B + C)		44,820,629
(E) 前期繰越損益金	△	6,205,388
(F) 追加信託差損益金		71,454,801
(配当等相当額)	(	49,351,778)
(売買損益相当額)	(	22,103,023)
(G) 合計(D + E + F)		110,070,042
次期繰越損益金(G)		110,070,042
追加信託差損益金		71,454,801
(配当等相当額)	(	49,351,778)
(売買損益相当額)	(	22,103,023)
分配準備積立金		38,615,466
繰越損益金	△	225

- (注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
- (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
- (注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当	期
(a) 経費控除後の配当等収益		0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益		35,499,154
(c) 収益調整金		71,454,801
(d) 分配準備積立金		3,116,312
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)		110,070,267
(f) 分配金		0
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)		110,070,267
(h) 受益権総口数		240,195,521口

# ダイワＪ－ＲＥＩＴマザーファンド

## 運用報告書 第35期（決算日 2021年9月15日）

（作成対象期間 2021年3月16日～2021年9月15日）

ダイワＪ－ＲＥＩＴマザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

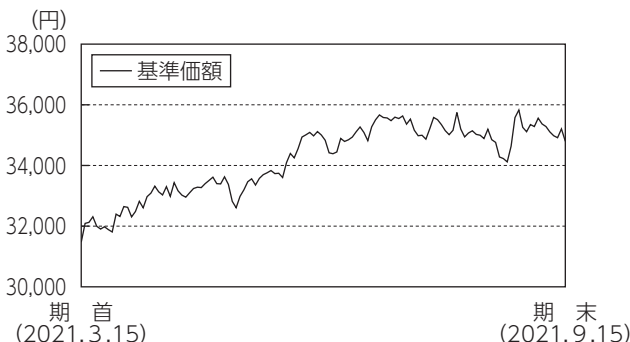
運用方針	東京証券取引所が算出・公表する「東証ＲＥＩＴ指数」（配当込み）に連動する投資成果をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	わが国の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）の不動産投資信託の受益証券および不動産投資法人の投資証券
投資信託証券組入制限	無制限

## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準 価 額		東証REIT指数(配当込み)		投資信託	不動産投信
	円	%	ベンチマーク	%	組入比率	先物比率
(期首)2021年3月15日	31,472	-	4,243.77	-	97.0	2.5
3月末	32,620	3.6	4,399.26	3.7	97.5	2.5
4月末	33,506	6.5	4,518.99	6.5	97.6	2.4
5月末	33,743	7.2	4,551.00	7.2	97.5	2.4
6月末	35,087	11.5	4,732.24	11.5	97.6	2.4
7月末	35,347	12.3	4,767.40	12.3	96.3	2.4
8月末	35,257	12.0	4,755.00	12.0	97.1	2.5
(期末)2021年9月15日	34,797	10.6	4,692.90	10.6	96.7	2.5

(注1) 騰落率は期首比。  
 (注2) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。  
 (注3) 不動産投信指数先物比率は買建比率-売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：31,472円 期末：34,797円 騰落率：10.6%

【基準価額の主な変動要因】

ベンチマークの動きに連動した投資成果をめざした運用を行った結果、新型コロナウイルスのワクチン接種が開始したことによる経済活動正常化への期待感などを背景に国内リート市況が上昇したことにより、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○国内リート市況

国内リート市況は上昇しました。

国内リート市況は、当作成期首より、FTSEグローバル株式指数による国内リートの組入比率引き上げや、新型コロナウイルスのワクチン接種が開始したことによる経済活動正常化への期待感などを背景に、上昇を続けました。2021年8月に入ると、公募増資の発表が相次ぎ、株式需給の悪化懸念から下落に転じ、当作成期末にかけてやや軟調に推移しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

当ファンドの運用の基本方針に基づき、ベンチマークの動きに連動した投資成果をめざした運用を継続してまいります。

◆ポートフォリオについて

ベンチマークの動きを反映した投資成果をめざして、おおむね時価総額構成比に基づいたポートフォリオを構築しました。リート実質組入比率（不動産投信指数先物を含む。）については、当作成期を通じて99~100%程度としました。

◆ベンチマークとの差異について

当作成期のベンチマークの騰落率は10.6%となりました。一方、当ファンドの基準価額の騰落率は10.6%となりました。ポートフォリオの騰落率とベンチマークの騰落率の違い、先物取引の影響、売買等のコストが控除されたことが差異の要因となりました。  
 \*ベンチマークは東証REIT指数（配当込み）です。

《今後の運用方針》

当ファンドの運用の基本方針に基づき、ベンチマークの動きに連動した投資成果をめざした運用を継続してまいります。

■1万円当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (先物・オプション)	0円 (0)
有価証券取引税	—
その他費用 (その他)	0 (0)
合 計	0

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

(1) 投資信託証券

(2021年3月16日から2021年9月15日まで)

	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
国内	247.331	45,311,585	( 475.281 )	( 45,591,284 )

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 売付( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 先物取引の種類別取引状況

(2021年3月16日から2021年9月15日まで)

種 類 別	買 建		売 建	
	新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
国内	百万円	百万円	百万円	百万円
不動産投信指数先物取引	23,750	23,949	-	-

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

投資信託証券

(2021年3月16日から2021年9月15日まで)

当				期					
買		付		売		付			
銘	柄	□ 数	金 額	平均単価	銘	柄	□ 数	金 額	平均単価
		千□	千円	円			千□	千円	円
GLP投資法人		13.607	2,563,723	188,412	インベスコ・オフィス・Jリート		274.611	6,225,924	22,671
日本ビルファンド		3.416	2,384,048	697,906	日本ビルファンド		3.704	2,632,522	710,724
大和ハウスリート投資法人		7.114	2,273,534	319,585	ジャパンリアルエステイト		3.564	2,431,262	682,172
ジャパンリアルエステイト		3.027	2,044,014	675,260	GLP投資法人		10.704	2,044,950	191,045
日本プロロジスリート		4.789	1,723,936	359,978	日本プロロジスリート		5.504	2,011,301	365,425
日本都市ファンド投資法人		15.198	1,700,293	111,876	野村不動産マスターF		11.529	1,993,634	172,923
野村不動産マスターF		9.791	1,688,654	172,470	日本都市ファンド投資法人		15.279	1,692,619	110,780
アドバンス・レジデンス		4.457	1,630,337	365,792	大和ハウスリート投資法人		4.877	1,576,257	323,202
ユナイテッド・アーバン投資法人		10.04	1,603,447	159,705	オリックス不動産投資		7.105	1,436,992	202,250
イオンリート投資		9	1,395,373	155,041	ジャパン・ホテル・リート投資法人		17.722	1,159,092	65,404

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 国内投資信託証券

銘柄	期首		当期末	
	□数	□数	□数	評価額
	千口	千口	千口	千円
エスコンジャパンリート	6.659	8.096	1,113,200	
サンケイリアルエステート	9.97	12.735	1,614,798	
S O S I L A 物流リート投	10.714	16.867	2,980,398	
東海道リート投資法	-	3.079	329,145	
日本アコモデーションファンド投資法人	14.042	13.883	9,010,067	
森ヒルズリート	47.861	47.279	7,460,626	
産業ファンド	57.593	57.079	12,254,861	
アドバンス・レジデンス	38.701	40.201	14,954,772	
ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト投資法人	27.769	27.461	6,189,709	
A P I 投資法人	20.416	21.428	9,921,164	
G L P 投資法人	127.316	130.219	24,832,763	
コンフォリア・レジデンシャル	18.319	18.103	6,363,204	
日本プロロジスリート	64.414	63.699	24,810,760	
星野リゾート・リート	6.2	6.203	4,453,754	
One リート投資法人	6.351	6.267	1,863,805	
イオンリート投資	41.326	47.284	6,931,834	
ヒューリックリート投資法	32.802	35.345	6,312,617	
日本リート投資法人	13.234	12.407	5,452,876	
インベスコ・オフィス・J リート	261.761	-	-	
積水ハウス・リート投資	119.839	118.257	11,127,983	
トーセイ・リート投資法人	9.014	8.401	1,167,739	
ケネディクス商業リート	14.982	16.053	4,811,084	
ヘルスケア&メディカル投資	8.69	8.576	1,282,969	
サムティ・レジデンシャル	7.843	9.108	1,105,711	
野村不動産マスターF	131.757	130.019	21,401,127	
いちごホテルリート投資	7.125	6.661	608,815	
ラサールロジポート投資	45.405	49.22	9,642,198	
スターアジア不動産投	41.863	41.551	2,372,562	
マリモ地方創生リート	3.817	3.767	491,593	
三井不ロジパーク	14.221	14.945	9,340,625	
大江戸温泉リート	6.576	6.49	525,041	
投資法人みらい	44.003	45.835	2,493,424	
森トラスト・ホテルリート投	8.824	9.433	1,270,625	
三菱地所物流 R E I T	10.247	10.218	5,160,090	
C R E ロジスティクスファンド	13.036	15.541	3,277,596	
ザイマックス・リート	6.242	5.836	668,222	
タカラレーベン不動産投	12.243	15.855	1,718,682	
伊藤忠アドバンスロジ	15.804	15.677	2,473,830	
日本ビルファンド	45.855	45.567	32,899,374	
ジャパンリアルエステイト	40.744	40.207	27,582,002	
日本都市ファンド投資法人	202.944	202.863	21,888,917	
オリックス不動産投資	81.182	80.111	15,749,822	
日本プライムリアルティ	25.367	26.423	10,701,315	

銘柄	期首		当期末	
	□数	□数	□数	評価額
	千口	千口	千口	千円
NTT都市開発リート投資法人	36.801	36.315	5,596,141	
東急リアル・エステート	27.317	26.957	5,094,873	
グローバル・ワン不動産投資法人	28.293	27.919	3,386,574	
ユナイテッド・アーバン投資法人	87.136	90.512	13,966,001	
森トラスト総合リート	29.12	28.735	4,422,316	
インヴェンシブル投資法人	170.365	176.965	7,450,226	
フロンティア不動産投資	13.521	14.095	6,730,362	
平和不動産リート	25	26.047	4,235,242	
日本ロジスティクスファンド投資法人	26.622	26.27	8,997,475	
福岡リート投資法人	21.072	20.794	3,607,759	
ケネディクス・オフィス投資法人	12.604	12.438	9,589,698	
いちごオフィスリート投資法人	33.803	32.945	3,030,940	
大和証券オフィス投資法人	8.681	8.5	6,579,000	
阪急阪神リート投資法人	18.404	18.161	3,021,990	
スターツプロシード投資法人	6.345	6.261	1,617,216	
大和ハウスリート投資法人	58.133	60.37	20,586,170	
ジャパン・ホテル・リート投資法人	131.255	123.175	7,920,152	
大和証券リビング投資法人	53.205	52.589	6,242,314	
ジャパンエクセレント投資法人	37.807	37.308	5,223,120	
合計	□数、金額	2,548,555	2,320,605	463,909,283
	銘柄数<比率>	61銘柄	61銘柄	<96.7%>

(注1) 合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 先物取引の銘柄別期末残高 (評価額)

銘柄別	当期末	
	買建額	売建額
国内	百万円	百万円
東証REIT	11,776	-

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2021年9月15日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託証券	463,909,283	96.0
コール・ローン等、その他	19,221,659	4.0
投資信託財産総額	483,130,943	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2021年9月15日現在

項 目	当 期 末
<b>(A) 資産</b>	<b>488,160,318,274円</b>
コール・ローン等	10,293,486,593
投資信託証券(評価額)	463,909,283,800
未収入金	4,010,413,309
未収配当金	4,805,199,572
差入委託証拠金	5,141,935,000
<b>(B) 負債</b>	<b>8,177,694,000</b>
未払金	594,143,000
未払解約金	2,554,176,000
差入委託証拠金代用有価証券	5,029,375,000
<b>(C) 純資産総額(A - B)</b>	<b>479,982,624,274</b>
元本	137,936,526,812
次期繰越損益金	342,046,097,462
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>137,936,526,812口</b>
1万口当り基準価額(C / D)	34,797円

\*期首における元本額は139,798,959,653円、当作成期間中における追加設定元本額は11,462,714,869円、同解約元本額は13,325,147,710円です。

\*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ J-R E I T オープン5,120,775,200円、ダイワ J-R E I T オープン (毎月分配型) 121,801,822,086円、ダイワ J-R E I T オープン (年1回決算型) 335,285,974円、DCダイワ・ターゲットイヤー2050 6,720,386円、i F r e e J-R E I T インデックス493,327,273円、i F r e e 8資産パランス1,199,986,678円、DC・ダイワ J-R E I T オープン5,382,262,591円、DCダイワ・ターゲットイヤー2030 5,187,885円、DCダイワ・ターゲットイヤー2040 4,159,323円、ダイワ・ノーロード J-R E I T ファンド100,608,905円、ダイワファンドラップ J-R E I T インデックス1,850,819,639円、ダイワ J-R E I T インデックス (ダイワ S M A 専用) 148,705,391円、ダイワファンドラップオンライン J-R E I T インデックス490,142,159円、ダイワ・インデックスセレクト J-R E I T 996,723,322円です。

\*当期末の計算口数当りの純資産額は34,797円です。

■損益の状況

当期 自2021年3月16日 至2021年9月15日

項 目	当 期
<b>(A) 配当等収益</b>	<b>8,149,293,863円</b>
受取配当金	8,149,118,957
受取利息	91
その他収益金	1,583,559
支払利息	△ 1,408,744
<b>(B) 有価証券売買損益</b>	<b>37,479,164,062</b>
売買益	39,083,555,027
売買損	△ 1,604,390,965
<b>(C) 先物取引等損益</b>	<b>1,148,896,000</b>
取引益	1,399,272,000
取引損	△ 250,376,000
<b>(D) その他費用</b>	<b>△ 4,250</b>
<b>(E) 当期損益金(A + B + C + D)</b>	<b>46,777,349,675</b>
<b>(F) 前期繰越損益金</b>	<b>300,181,997,048</b>
<b>(G) 解約差損益金</b>	<b>△ 32,018,024,392</b>
<b>(H) 追加信託差損益金</b>	<b>27,104,775,131</b>
<b>(I) 合計(E + F + G + H)</b>	<b>342,046,097,462</b>
次期繰越損益金(I)	<b>342,046,097,462</b>

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。